

救急患者の受け入れが **約1.5倍** に

— 県立中央病院救急センター増築工事 —



- 県北・県央地域において、今後さらに増加が予想される救急患者に対応するため、救急施設の整備を行いました。
- 緊急の入院や手術が必要な救急患者の受け入れ件数は、平成20年度 約3,000人でしたが、救急センター増築により **平成24年度以降は年間約4,500人**の受け入れが可能になります。

【建築場所】笠間市鯉淵

【主要用途】病院(救急センター)

【構造階数】プレキャストプレストレストコンクリート造(PCa-PC造)
3階建

【延べ面積】2,536.72㎡

【工期】平成22年5月～12月

【施設内容】救急外来 放射線検査 緊急手術 救急病棟

